

☆からくり時計台メンテナンス!!



♪ 青空の下でリフレッシュ中のからくり人形です。

2月21日、風良里のシンボルからくり時計台の定期点検が行われ、1年の垢落とし?と消耗品の交換などを済ませました。

このからくり時計、幕末に活躍したここ南国市出身の機械工学者細川半蔵(からくり半蔵)の業績を顕彰するもので、『お茶運び人形』が風良里本館営業日(雨天除)の9時から6時の毎正時に現れます。

大変精巧なメカなので、作った業者さんしか点検できません。

画像ではわかりづらいが、羽織袴を脱いで少し涼し(寒?)そうです。これからも風良里と共にがんばるからくり人形をよろしくネ。

☆梅、咲いています。



♪ 風良里の梅、咲いています。



♪ ご案内いたします!!

風良里の上段駐車場南側の法面には梅の木が何本もあり、今咲いています。少し盛りを過ぎたのもあり、これからの蕾もありで、木によって具合が異なるようです。風良里からほど近い南国市才谷(さいだに)地区は、坂本龍馬の先祖の出身地(龍馬の変名才谷梅太郎はここから来ている)。明日3月2日(日)には龍馬先祖祭り(右チラシ)も開催だよ。

猫のしっぽ 怪しい?先日ギター関連の本を見てたら、高知に『ビザールギター』の品揃え日本一の店があるという。ビザールギターとはブランド名ではなくて、1950~70年代頃にフェンダーやギブソンのように有名じゃないメーカーが作った、変わったデザインや機能で、がんばった感ばかりながら、ちょっと(かなり?)残念さもあるよね、、的なテイストのギターの総称。興味を惹かれて早速行ってみました。はりまや橋の北北東、江の口川の少し手前の路地にあるその店、入るといきなりスズキのハスラーとバンバン(バイク)が鎮座。薄暗い店内には古いエレキやヤマハのFG等々のギター、他アナログレコード、古いエフェクターやアンプ類がいっぱい。時代としては、完全に昭和だよなという世界。けれども、話でしか聞いたことのなかったFUZZYのボリュームペダルが普通に置いてあったり、ラップスティールギターが4~5本無造作に並んでたりと、思わず『おっ』と声が出そうなある意味もの凄いワンダーランド。こういうお店、学生時代に住んでた愛知県はS市のH楽器以来の遭遇のような気がします。怪しいと楽しいは紙一重の表裏かな!? 風猫子